

# 研究者一覧

## ◆基本情報

氏名	高塚 順子 (TAKATSUKA, Junko)
職名	教授
所属	高松大学経営学部
専門分野	経済政策、地域経済学、公共経済学
学歴	香川大学経済学部経済学科卒業 (1995.03) 香川大学大学院経済学研究科修士課程修了 (1997.03)
学位	修士 (経済学)

## ◆教育研究分野

<p><b>■教育上の能力及び職務上の実績</b></p> <p><b>【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】</b> 「経済学概論」「ビジネス実務概論」「ビジネス実務演習」「キャリア開発演習」「くらしと経済」等の担当授業で使用したPower PointのスライドはGoogle classroomに保存し、欠席者への対応及び復習をしやすい環境を整えることで学生の継続的な学びを促している。ゼミでは「主体性を育む」「地域社会の一員としての自覚を促す」等の観点から、学内外における学生主体のプロジェクトを実践している。</p> <p><b>【資格・特許等】</b> 高等学校教諭1種免許(商業) (平6高1種第299号、香川県教育委員会) 秘書教育担当者認定(認定証番号 第10-00197号) 青龍書道会常任理事、四国書道展委嘱作家、日本書芸院一科審査会員</p> <p><b>【その他特記事項】</b> 教員免許状更新講習講師「幼児を対象とした交通安全教育」 医療用ガウン(代用品)を製作し、香川県医師会や県内の保育園・こども園に寄贈する活動を行う。 「学生服未来応援 ツナグ回収ボックスプロジェクト」への参加・協力を行う。</p>
<p><b>■研究テーマ</b></p> <p>地方都市の交通政策と新たな公共交通のあり方、大学教育の評価測定</p>
<p><b>■主な著書(3点)</b></p> <p>『本四架橋と地域経済—制度分析と整備効果・政策課題—』(2003.02) 勁草書房 『交通安全教育の意義と役割—香川県交通安全教育推進会議の活動を踏まえて—』(2011.01) 勁草書房</p>
<p><b>■主な論文(3点)</b></p> <p>Ex-post Evaluation of Transport Infrastructures for Regional Policy —Case Study of the three Honshu-Shikoku Connecting Bridges already Completed— (2000.05) The Institute of Economic Research, Kagawa University, Working Paper Series, No.34 「広域かつモード横断的な地域公共交通計画の必要性」(2020.11) 土木計画学研究・講演集, Vol.62 「四国における新たな「地域公共交通」のあり方を探る—これまでの経緯と個別具体の事例を踏まえて—」(2022.07) (公社) 日本交通政策研究会, 日交研シリーズA-841</p>
<p><b>■所属学会</b></p>

## ◆その他

<p><b>■社会貢献(学外での活動)</b> 香川地方最低賃金審議会委員、香川県男女共同参画審議会委員、香川県立文書館運営協議会委員、高松市議員報酬、市長及び副市長の給料等審議会委員、高松市自治推進審議会委員 等</p>
<p><b>■管理運営(学内での活動)</b> 地域経済情報研究所運営委員会委員、地域経済情報研究所員</p>
<p><b>■受賞等</b> 平成30年度労働基準行政関係功労者(2018.11)</p>

